

## 2024年度

### ニチイキッズ北たみや保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月6日（月）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月7日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりに寄り添い、思いを受けとめることの大切さを園内研修にて全職員が改めて学び、「子ども主体」の保育園づくりに努めた。
子どもの発達援助	保育計画を立案する中で子どもの実状や季節、行事に添えるよう職員間でこまめに話しあい、共有し、実践している。今後も子ども一人ひとりの発達に応じた遊びを存分に楽しめる保育環境づくりに努めたい。
保護者に対する支援	日々の連絡帳や送迎時にその日の子どもの様子とともに成長した姿を伝えることを意識した。また参観日や懇談など保護者と交流できる機会を設け、子育ての悩みや喜びを共有し、信頼関係構築に取り組んだ。
保育を支える組織的基盤	毎月の園内研修や職員会議の実施、また定期的に職員面談を行い、職員一人ひとりのスキルアップだけでなく園全体のボトムアップを図った。研修で学んだことを保育に活かしていくとともに、振り返りを行うことで更なる保育の質の向上を目指したい。

総評
<p>保育の基盤となる「応答的なかわり」を意識しながら目の前の子どもたちに合った保育計画を立案し、取り組んできた。また地域の方との交流に力を入れ、触れ合う機会や職場見学といった交流の場を設けることでより地域社会への興味や関心が深まった様子がみられた。</p> <p>次年度に向けては、クラス MTG や研修を活用し、子どもに寄り添った保育環境を整え、子どもが存分に自己表現しながら安心して生活できるように引き続き保護者とのコミュニケーションを大切にしながら信頼関係を深めていきたい。</p>